

【参加募集】瀬戸内ミーティング in 神戸 7月19日開催！

せとうちDMOでは、観光関連事業者向けに「瀬戸内ミーティング」を、7月19日（金）に開催いたします。

これまで、広島、高松、岡山、松山で開催され、累計1,300名以上の方が参加され、好評いただいています。

5回目となる今回は、神戸国際会議場にて、テーマを「到来するチャンスを逃さずにビジネスにつなげるために」とし、3部構成を予定しています。

第一部では、急増する訪日観光客に関連して、日本各地、世界各国の観光事業を手掛けてきた江藤誠晃氏による瀬戸内ゾーンの観光市場活性化策について、第二部ではより具体的な事例を知っていただけるような講演を有識者の方に行っていただきます。第三部では、参加いただいた皆様と交流いただける場をご用意いたします。

ご参加申込は、ウェブ特設フォームにて、6月3日（月）より受付いたします。

みなさまのご参加をお待ちいたしております。

受付フォーム：<https://va.apollon.nta.co.jp/setouchi-m5/>

* 恐縮ではございますが1団体最大3名様までのご参加とさせていただきます。

* 定員になり次第受付は終了いたします。ご了承ください。

* お問い合わせ：瀬戸内ミーティング担当 salon@ml.setouchi-bc.co.jp



▲ 昨年の様子

【第5回瀬戸内ミーティング】（予定）

主催：せとうちDMO

後援：兵庫県、みなと銀行

場所：神戸国際会議場（兵庫県神戸市）

日程：2019年7月19日（金）

時間：【受付】13:15～/【開場】13:30～

次第：○第一部 14:00～ 定員 300名

- ・基調講演『SETOUCHI観光イノベーション～島国JAPANの海域連携事業構想～』
株式会社BUZZPORT/ 神戸山手大学江藤 誠晃 氏
- ・DMO活動紹介

○第二部 15:50～ 定員 各150名

※どちらかをご選択ください

- ・講演A 『観光プロダクトの発掘から磨き上げまでの具体的手法』
株式会社みたて 庄司 英生 氏
- ・講演B 『共感で世界に繋がろう～多様な連携で観光地域づくり～』
一般社団法人そらの郷 丸岡 進 氏 / 出尾 宏二 氏

○第三部 16:50～ 定員 150名

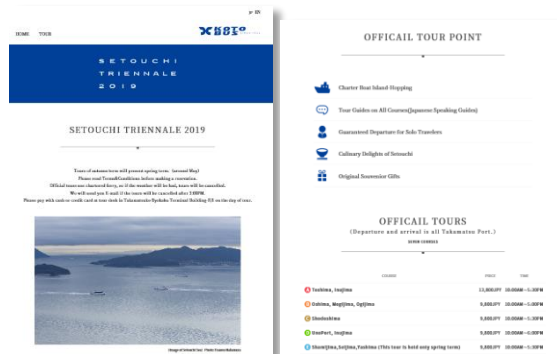
- ・ビジネス交流会

* 変更となる可能性がございます

瀬戸内国際芸術祭の欧米豪からの誘客増加に向けたデジタルマーケティング実施（香川県との連携事業）

せとうち観光推進機構では、香川県及び瀬戸内国際芸術祭実行委員会と連携して、4月26日から瀬戸内国際芸術祭のデジタルマーケティング事業を開始しました。

本事業では、欧米豪からの誘客増加を目的にせとうちDMOのもつデジタルマーケティングのノウハウやツールを活用し、日本への旅行や瀬戸内国際芸術祭に興味を持つ層をターゲットにアメリカ、イギリス、オーストラリアをターゲットに広告配信を実施。瀬戸内国際芸術祭のオフィシャルツアーHPへの流入を促し、ツアーの予約や瀬戸内国際芸術祭の作品鑑賞パスポートの購入につなげるとともに、その効果検証を行います。



▲ 「瀬戸内国際芸術祭オフィシャルツアー」HPのキャプチャ

URL：<https://setouchi-artfest.kotobus.com/en/>

2019年4月26日

瀬戸内Finder 5月人気記事TOP 5



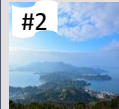
地元ライターによる
瀬戸内情報発信中！
<http://setouchifinder.com>



#1

絶景すぎる稲荷神社

山口県



#2

特集 周防大島
海だけじゃない！

山口県



#3

山口県の超絶景マ
トメ8選！

山口県



#4

日本三大秘境！
徳島県『祖谷』がス
ゴすぎる！

徳島県



#5

栗林公園を早朝に訪れ
るべき5つの理由

香川県



メディア掲載実績

■STU48関連

5月16日 広島経済レポート

5月19日 山陽新聞

■せとうちDMO

5月11日 観光経済新聞

5月25日 観光経済新聞

■海外戦略

5月 5日 観光経済新聞

5月 9日 トラベルボイス

5月25日 日本経済新聞

5月28日 愛媛新聞

■庄原古民家

5月19日 山陽新聞

5月23日 中国新聞

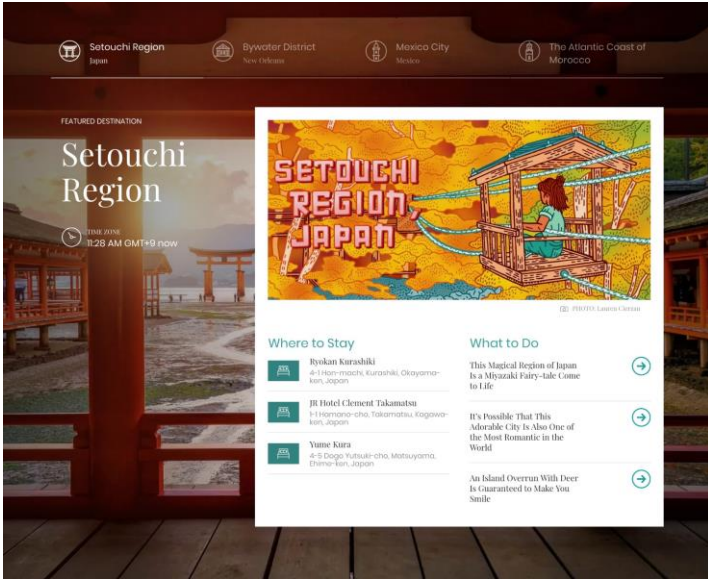
■しおまち商店街活性化プロジェクト

5月24日 中国放送

海外メディア78媒体で掲載されました！

4月は78の媒体で、瀬戸内エリアが取り上げられました！（内訳は、アメリカ：12、イギリス：17、フランス：24、ドイツ：25）欧米の各有力旅行雑誌において、「2019年行くべきディステーション」としてランクインしたこともあり、当DMOの取材招請によるものも含め、瀬戸内の特集が組まれるなど、瀬戸内の注目度が高まっています。

Fodor's Travel



2019/4/27掲載

米「Fodor's Travel」

約1,500万PV/月

< It's a time capsule of Japanese history >
日本の歴史を振り返る時

掲載スポット

- 【岡山】 倉敷美観地区、大原美術館、旅館くらしき
- 【広島】 平和公園、原爆ドーム、宮島、厳島神社、鞆の浦、大久野島
- 【香川】 うどんタクシー
- 【徳島】 かずら橋、かかしの里、桃源郷祖谷の山里
- 【愛媛】 道後温泉

など

<https://www.fodors.com/world/asia/japan/shikoku/experiences/news/this-magical-region-of-japan-is-a-miyazaki-fairy-tale-come-to-life>

ほか記事2本

仏「National Geographic Traveler」

発行部数：
約10万部
(季刊)

< Japan, Seto inland sea here we go! >
日本 瀬戸内海へ



広島県
宮島

掲載スポット

- 【兵庫】 坊勢島
- 【岡山】 倉敷
- 【広島】 宮島
- 【香川】 本島
- 【徳島】 霊山寺
- 【愛媛】 弓削島

2019/4/10掲載

米「Architectural Digest」

媒体接触者数：
約784万PV/月

< A Guide to Navigating Japan's Setouchi Triennale >
瀬戸内芸術祭完全ガイド

AD

香川県
豊島

掲載スポット

- 【広島】 百島、U2（尾道）
- 【香川】 直島、豊島、小豆島



TRAVEL
A Guide to Navigating Japan's Setouchi Triennale

Spread among multiple islands, the nine-month-long art fair offers a wealth of art and culture to discover

By Mary Holland
"The festival inspires people to notice the islands," says Taiwanese artist Wang Wen-Chih. He's walking me through his artwork, *Love in Shodoshima*, a magnificent woven bamboo structure, one of the many installations which is in the process of being erected on the island of Shodoshima ahead of the Setouchi Triennale, a nine-month art fair that transpires across the islands of Japan's Seto Inland Sea. First established in 2010, the Triennale runs every three years, and since its inception has grown exponentially. This year, over one million people are expected to attend. "The festival is important for the local people, as well as the local economy," says Wen-Chih, who is partaking in the fair for the third time.

2019/4/26掲載

<https://www.architecturaldigest.com/story/navigating-japans-setouchi-triennale>

その他の記事は、サイト「SETOUCHI TRIP」 MEDIA & TRAVEL TRADE
「SETOUCHI in the News」をご覧ください。

<http://setouchitrip.com/media>

英国メディア「METRO」の取材ツアーを実施。

せとうちDMOの重点対象市場の1つである英国からの誘客を促進するため、デイリー258.1万部を発行する英国大手日刊紙「METRO」からの取材を獲得、「古民家」「瀬戸内国際芸術祭」をテーマに5月13日から18日の6日間で実施いたしました。取材では、尾道、宇多津、直島、女木島、男木島、小豆島、本島、粟島をめぐり、島の歴史や背景をご紹介しながらアート作品や古民家を視察していただきました。小豆島では、アート作品「オリーブのリーゼント」の管理をする地元の方への取材も行い、記者からも満足度の高い視察となりました。今後も引き続き英国市場に対して効果的なプロモーション活動を行ってまいります。



【視察スポット】

- 5/13 尾道（千光寺、LOGの視察）、尾道泊
- 5/14 直島（アート作品、家プロジェクト及び地中美術館の視察）、高松泊
- 5/15 女木島、男木島（アート作品視察）、宇多津泊
- 5/16 小豆島（アート作品視察及び作品の管理者への取材ほか）、小豆島泊
- 5/17 本島（塩飽勤番所及び笠島地区視察）、本島泊
- 5/18 粟島（漂流郵便局、海洋記念館ほか）

2019年5月13日～18日

せとうちDMOメンバーズのウェブサイトがリニューアル！

せとうちDMOは、瀬戸内における観光需要の高まりによる企業、団体のビジネスチャンスの拡大と、持続的なビジネスの発展を応援するため、メンバーシップ事業「せとうちDMOメンバーズ」を運営しています。<https://setouchidmo.jp/>

東京オリンピック・パラリンピックを翌年に控える今、訪日外国人観光客受入態勢は喫緊の課題だといえますが、せとうちDMOメンバーズはその体制を整えるための各種ツールやビジネスチャンスを最大化させるためのノウハウなどをご提供します。著名人による講演会やシンポジウムだけでなく、専門家を招き実践的なテーマで行われる特別セミナーや勉強会を開催、また24時間365日ご利用可能な外国語電話通訳サービスや訪日外国人向けモバイル決済の導入支援など、事業者様が個別に揃えることが難しい業務の支援を行います。

新ウェブサイトでは、既存サービスに加え、事業者様に役立つ観光コラムのご紹介やビジネスマッチング機会のご提供など、観光関連事業者に必要な情報や機能を随時更新、進化させていく予定です。ご期待ください。

■ご提供サービス（例）

- ・**瀬戸内ミーティング**
著名人による講演・シンポジウム、瀬戸内7県や他業種に跨るビジネス交流会を開催
- ・**瀬戸内アカデミー**
観光関連事業に関連するテーマで行われる特別セミナーを開催
- ・**外国語電話通訳サービス（24時間対応）**
通訳専用コールセンターを24時間365日いつでもご利用可能
- ・**メール翻訳サービス**
メールにて英文和訳・和文英訳を行うサービスをご利用可能（原則24時間以内のお返し）
- ・**訪日外国人向けモバイル決済導入支援**
AlipayやWeChatPayなど訪日外国人観光客向けモバイル決済導入をご支援
- ・**着地型旅行商品の販路拡大支援**
国内／国外向けの提携オンライン予約サイトへ体験プログラム等を優遇条件にて掲載可能
- ・**国内外向け通信販売事業支援**
産地直送サイト「EVERYTHING FROM .JP market」にて商品の掲載が可能
- ・**制度融資（ぐるり瀬戸内活性化保証）支援**
瀬戸内7県の信用保証協会が共同で創設したメンバー限定の信用保証制度（審査あり）
- ・**ビジネスマッチング**
インターネット上のプラットフォームにてビジネスマッチング機能が可能



▲新ウェブサイト

せとうち古民家ステイズHiroshimaの予約受付を開始。

せとうちDMOは、広島県庄原市および地域各団体からなる庄原古民家ステイ推進協議会との協働により、瀬戸内エリアの新しい旅の楽しみ方を提供する宿泊施設『せとうち古民家ステイズHiroshima』を広島県庄原市に本年9月1日に開業いたします。またこれに伴い6月4日（火）より庄原市観光協会ホームページ「庄原観光ナビ」内特設フォームにて予約受付を開始します。

今般新たに開業する『せとうち古民家ステイズ Hiroshima「長者屋」（ちょうじゃや）および「不老仙」（ふろうせん）』は、地元有志との取り組みにより実現したパッケージレンタル（一棟貸し）タイプの高品質な宿となります。

中国山地の中ほどに残るなつかしい里山景観に囲まれた「広島隠れ里（Hidden Village in Hiroshima）」である同市内に散在する築100年～250年の古民家を贅沢にリノベーションした両施設は、美しい里山を目前にする眺望と伝統的風情をそのままに活かした上質なしつらえで日常の喧騒を忘れるための特別な空間を提供します。

また、同施設は中国山地エリアの中心部に位置しており、国造りの女神イザナミ命が埋葬された伝説の残る比婆山連峰、国の天然記念物「雄橋」や鍾乳洞が現存する帝釈峡など広島を代表する景観美を四季を通じてご堪能いただけるほか、市内中心部に位置する「国営備北丘陵公園」では1.5haの花畑や、アスレチック、サイクリングコース、そして里山の生活体験が可能な「ひばの里」などをお楽しみいただけます。ネイチャーアクティビティも豊富で初心者から上級者まで楽しめる様々なトレッキングコースをはじめとして、庄原の歴史文化をたどることのできるサイクリングツアーや清流西城川を下るラフティング「ヒバゴンリパークルーズ」、冬はスノースポーツを楽しめるゲレンデもあり、四季を通じて里山と自然を満喫できるアクティビティが揃い、長期の滞在でも飽きることなく豊かな自然を味わう旅が可能となっています。

【予約受付概要】

■ 受付開始時期：2019年6月4日(火)13:00～

■ 予約受付方法：

長者屋 <https://shobara-info.com/chojayayoyaku/>

不老仙 <https://shobara-info.com/furosenyoyaku/>

※特設ページ内予約フォームからのお申し込みは、「予約希望」となります。確定メールをもって予約受付となります。

■ 価格（税抜）：大人 2名素泊り（1棟あたり）：基本料金46,000円

⇒【期間限定】せとうちDMO割引料金（平日）28,000円（土曜日）34,000円 2019年12月25日宿泊分まで

※追加大人一名（中学生以上）あたり2,000円

※追加小人一名（小学生）あたり1,000円、未就学児は無料

※せとうちDMO割引料金は、本DMOニュース購読の方への特別料金になります。追加人員料金は、変わらず発生いたします。

適用にあたってはせとうちDMO割希望の旨、予約フォームのその他お問い合わせ欄にご入力下さい。

【宿概要「長者屋-CHOJAYA-」（ちょうじゃや）】

■ 開業：2019年9月1日

■ 所在地：広島県庄原市比和町三河内1528

■ 宿形態：パッケージレンタル（一棟貸し切り1組様限定）

■ 最大定員：6名

■ 施設：ベッドルーム1室、和室2室、リビングダイニングルーム、キッチン、浴室、トイレ×2、展示室、駐車場

■ チェックイン15:00 チェックアウト11:00



【宿概要「不老仙-FUROSEN-」（ふろうせん）】

■ 開業：2019年9月1日

■ 所在地：広島県庄原市上谷町796

■ 宿形態：パッケージレンタル（一棟貸し切り1組様限定）

■ 最大定員：6名

■ 施設：ベッドルーム1室、和室2室、ダイニングキッチン、浴室、トイレ×2、駐車場

■ チェックイン15:00 チェックアウト11:00

